



# 『生きていくことわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】船橋市飯山満町1-836-5 ☎420-6511 FAX 424-8712  
 ホームページ <http://www5e.biglobe.ne.jp/~hiroei/>  
 Eメール [hiroei@muc.biglobe.ne.jp](mailto:hiroei@muc.biglobe.ne.jp)

入(い)るを量(はか)りて出(い)づるを為す。越鳥(えっちょう) 南枝(なんし)に巣(す)くう

【入るを量りて出づるを為す】◇収入額を計算し、それに応じた支出をすること。  
 【越鳥南枝に巣くう】◇故郷が忘れがたいとえ。

・揚子江の南、越から北へ渡って来た鳥は、故郷を慕って必ず南側の枝を選んで巣をつくることから。

9月議会と12月議会の間は、地域内外の要望（道路問題、カーブミラーの設置、福祉・教育関係の相談等）の対応や12月議会への調査・勉強をしています。また、私たち1期議員の勉強会（今回は私が音頭をとって福嶋我孫子市長の講演）や委員会の視察（私たち文教委員会は「太宰府市まるごと博物館」の基本構想と北九州市の「学校校施設グレードアップ事業」）も行っています。福嶋市長のお話と9月議会報告です。

①福嶋我孫子市長の政策に感心しました。長期の財政改革を念頭に、補助金の見直しや待機児童を一切出さない等の子育て支援政策を実施しています。

まず驚いたのが、「我孫子市は団体への補助金（年2億円）を白紙に戻し、その上で補助を希望する団体を公募した。応募があったものを市民の委員会（第三者機関）で審査し、その結果に基づいて補助金を交付する。一度交付が決まった補助金も、



最長3年間で白紙に戻し、応募があれば再度審査する」という政策を実行しました。その成果のひとつに、医師会への補助金については「お医者さんはお金持ちだから、市の補助金は要らないでしょう」とゼロ回答したそうです。医師会も立派で、それを

了解しながら今まで通りに市に協力しているとのこと。船橋市に限らず、「折角、補助金が貰えるのだから使わない手はない」と、せっせっせと無駄遣いをしているところが多くつもあるのです。或いは、補助金の削減の話に、既得権を侵されると猛反発するのが常です。我孫子市を是非参考にして、税金の無駄遣いを無くしたいものです。



また、少子高齢化がどんどん進むと、市民税などが当然少なくなってきたり財政を圧迫します。それに対応するために、待機児童を無くすことで若い世代の人気を得て、我孫子市への若い世代（税金納入者）の移入をはかってきました。そうすることにより、保育園の増設費用以上に長期的に税金収入が多くなっていく、という論法です。『入るを量りて出づるを為す』は、家計

簿だけでなく市政・県政・国政においても大切なことです。

わざわざ遠くへ視察に行かなくても近隣でもいろいろ勉強はできるものです。

## ②《許認可権限の民間委託の問題点について》

今まで特定行政庁（市）が行っていた、建築確認などの申請と検査、検査済証の交付が、平成11年5月から民間会社（国土交通大臣か県知事の指定を受けなければならない）でもできるようになっています。



知り合いの不動産業者から「民間は費用が高いが融通がきいていい」という話を聞きました。同じ「融通」でも、許認可の期間短縮ならいいのですが……。私が体験したのは、工事完了検査に立ち会った民間会社のひどさです。

工事現場の確認もしないで、現場に到着するやいなや「はいOKです」と言って、完了検査済証を交付したのです。こんな「融通」をしていたのでは、最後に泣くのは購入者側です。

そこで、このようないい加減な民間の「指定確認検査機関」に対して、市として指導できないのか、伺いました。

### — 建築部長の答弁 —

千葉県と県内の特定行政庁7市等で構成される千葉県特定行政庁連絡協議会研究部会に報告し、市民に対し「安全・安心な建物等」を供給できるよう、市としてできるかぎりの指導をしていきたい。

## ③《市民まつりの在り方について》

7月22日～24日に開催された「市民まつり」では、青森から本場の「ねぶた」も披露され好評でした。他方、全国名物型が多くなり「ばか面踊り」や



「よきこいソーラン」等の市民参加型がおざなりにされるのではないか、という不安の声が私の耳に入ってきました。全国からの名物イベントも、『越鳥南枝に巣くう』地方出身者には懐かしさや船橋市に居ながら全国名物を鑑賞できる良さがありますが、継続性と費用負担の問題もあります。そこで、市としての今後の方針を聞きました。



### — 経済部長の答弁 —

「青森ねぶた」の費用は、参加者の自助努力によるもので、実行委員会からは支出していない。今後は「ばか面踊り」や「民謡パレード」を中心に開催していきたい。

《その他の質問は次号です》